

投票方法など詳しくは、介護甲子園のホームページをご覧ください

十月三日から十一月五日にかけて行われる第二次予選では、各施設が一分間のPRビデオをインターネットで公開し、一般の人気投票によって選ばれた上位の六事業所が、来年の二月二十二日に大阪市で行われる決勝大会に出場できます。今年も皆様の応援、投票をよろしくお願いいたします！



<http://www.j-care.or.jp/>



↑ 昨年の第六回介護甲子園で決勝に進出し、優秀賞を受賞した「さわやか立花館」のメンバー

施設部門 ベスト15に選出

- さわやか倶楽部**
- ・さわやか新門司館(北九州市)
 - ・さわやか瑠風館(北九州市)
 - ・さわやかグループホームなかばる(北九州市)
 - ・グループホームみどりのき(北九州市)
- 社会福祉法人八健会**
- ・地域密着型特別養護老人ホーム
 - ・ひびきのもり(北九州市)

在宅部門 ベスト15に選出

- さわやか倶楽部**
- ・さわやか和布刈館
 - ・デイサービスセンター(北九州市)
 - ・さわやか野方館
 - ・デイサービスセンター(福岡市)

第7回 介護甲子園

一次予選結果発表

全国の介護事業所が、それぞれの取り組みを紹介してその魅力を競い合う「介護甲子園」というイベントが今年も開催されています。第七回目となる今年は、昨年を上回る全国六四七二の事業所がエントリーを行い、さわやか倶楽部をはじめとするウチヤマグループの各施設も参加しました。九月五日に第一次予選の結果が発表され、全国のTOP三〇事業所にさわやか倶楽部から六事業所、社会福祉法人八健会から二事業所が選ばれました。



ふくおか介護フェスタ

日時
平成29年10月29日(日)
11時~16時30分

会場
パピヨン24ガスホール

入場無料



↑ 左から鈴木さん、松江センター長、内山社長、菊地さん

上位二名に入った菊地さん、鈴木さんは、福岡市で開催される「ふくおか介護フェスタ」の中で、ケアコンテスト決勝大会のステージに出場します。皆様の応援をよろしくお願いいたします！

- 第1位** 菊地 恵さん(さわやか大島老番館)
- 第2位** 鈴木 千鶴子さん(さわやか鳴水館)
- 第3位** 松江 忠俊センター長(さわやか福ふく館)

介護についての理解を深めるため、福岡県が毎年主催している「ふくおか介護フェスタ」というイベントが今年も開催されます。その中の目玉企画として、福岡県内で高齢者介護の仕事をしている職員が介護技術を競う「ふくおかケアコンテスト」が行われます。その予選大会が九月三日に福岡地区、九月九日に北九州地区でそれぞれ行われ、さわやか倶楽部からも多くの職員が参加しました。北九州地区予選では、一位から三位までをさわやか倶楽部の職員が独占しました。

ふくおかケアコンテスト 北九州予選会で 上位独占!

従業員持株会のご案内

ウチヤマグループでは、社員の福利厚生の一環として「従業員持株会」が設けられています。毎月1,000円を最低単位として上限3万円まで、月々の給与からウチヤマホールディングスの株式の購入に充てることができます。さらに、毎月の積立額に対して8%分が奨励金として会社から上乘せされます。持株会の入会は年に2回、4月と10月のみ受け付けています。未入会の方は、この機会にぜひ入会をご検討ください。

入会対象者

(株)ウチヤマホールディングス、
(株)さわやか倶楽部、(株)ボナー
の正社員および社会保険への
加入が適用されるパート・アル
バイト職員

入会・変更申込窓口

(株)ウチヤマホールディングス
総務部総務課

TEL.093-551-0802

手続きの締切日

平成29年10月15日(日)

さわやか倶楽部 「運営指導部」開設

さわやか倶楽部では、平成29年10月1日に「運営指導部」を新たに開設します。施設における虐待および重大事故の防止、コンプライアンスの徹底を目的としたもので、今後は吉岡信之取締役部長、原野聖士エリアマネジャーを中心に、研修の企画運営や各委員会活動の支援、職員のヒアリング実施やマニュアルの作成、更新等を行っていきます。



運営指導部部長
吉岡信之取締役

NHKドラマに出演!?

NHK北九州放送局が開局85周年を記念して初めて制作する地域ドラマに、ウチヤマグループの社員がエキストラとして出演依頼を受け、4名の男性社員が参加しました。5月25日に小倉城近くのロケ地で午後8時頃から撮影準備に入り、終わったのは深夜11時過ぎでした。4人が映っているかどうかは放送日までわかりませんが、撮影はオールロケで北九州の名所がたくさん出てきますので、ぜひご覧ください。



↑エキストラ出演者(写真左から)ウチヤマHD・嶋井取締役、さわやか本城館・佐伯施設長、さわやか愛の家・中矢管理者、さわやか倶楽部・仲野エリアマネジャー

北九州発地域ドラマ 「GO!GO!フィルムタウン」

NHK・BSプレミアム

平成29年 10月18日 22時~放送

出演/土村芳さん、藤本隆宏さん、光石研さんほか



STAR No.115

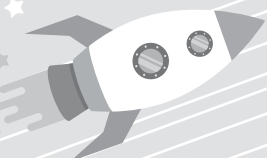
近藤 絵菜さん 23歳

さわやか愛の家もじ館(福岡県北九州市)
センター長

中学生の時、高齢者施設でのボランティア活動に参加しました。入居されている高齢者の皆さんにとっても温かく迎え入れて頂いたことをきっかけに、福祉に関心を寄せるようになりました。社会人となり、福祉以外の業種へ就職をしましたが、残念ながらボランティア活動で感じた人の温もり、優しさを実感できずに悩んでいました。その時、ウチヤマグループでの新規事業として、障がいをもつ子ども達への支援「放課後等デイサービス」が有ることを知り、思い切って応募しました。既に子ども達が「さわやか愛の家」に通所しており、楽しく過ごす様子を見学させてもらった際に「ここで働きたい!」と強く感じ、入社を決めました。

子ども達は、得意なことや苦手なこと等がそれぞれ違います。一人で行き届くのが難しいことでも、愛の家に通うお友達や私達職員と一緒に取り組み「やったー、できたー」と得意げに話してくれる姿を見た

光り輝くスタッフをご紹介します!
キラリ★一等星

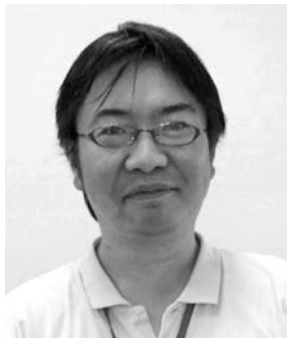


時、自分の事のように嬉しい気持ちで一杯になります。仕事がお休みの日にも、つい「ちゃんとお飯たべてるかな?」「楽しくすごしているかな?」「明日も元気に来てくれるかな?」と考える時があります。仕事を通して私自身が子どもたちや職場の仲間に支えられていることに気付けた時から、やりがいを感じる機会が増え、もっと、もっと、もっと子ども達の為に、私自身も勉強していこうと考えるようになりました。

入社して一番うれしかったことは、私の誕生日に、子ども達がサプライズで手作りのプレゼントをくれたことです。子ども達が私に気付かれないように一生懸命手作りした、たくさんの装飾がとてもキュートなバースデカードです。今でも、気持ちが弱くなったときに手に取ると、私を励ましてくれる大切な宝物です。

現在、さわやか愛の家全事業所で取組んでいる「さわやか愛の家就労プログラム」(障がいを持った中高生を対象にウチヤマグループの介護、飲食、カラオケ各部門での就労を目指した就労特化型プログラム)を活用している生徒さんがいます。さわやか愛の家もじ館の卒業生が、私達と一緒にウチヤマグループで働くことをとても楽しみにしています。

ウチヤマグループで働く
皆さんの日報をご紹介します。



小北 学センター長 [さわやかリハビリデイサービス木町] 福岡県北九州市

夕刻の送迎後に、JR南小倉駅横の踏切内にて立ち往生している電動車いすの男性がいました。発見した際は顔面が紅潮し、明らかに熱感もありました。脳性麻痺の方のよう言葉がうまく出せず、口からは泡を吹いていました。

すぐに近くの公園に避難して交番に通報し、事業所からバイタルセットとポカリスエット、タオルを持って来て対応しました。近隣の方はアイスノンを持って来てくれました。クーリングの効果も出たのか、少しずつ言葉が出てくる中で、お住まいやご家族の状況もわかり、警察の方に保護して頂きました。これからも人の命を守るように努めていきます。



鶴丸 香代子さん [コロッケ倶楽部 小郡店] 山口県山口市

朝10時前には多くのお客様がBOXランチやノータイムでご入室待ちされており、13時頃には満室でにぎやかな営業となりました。全時間帯、ドリンクバー無料ですが、お客様の中には自分で取りに来られるのが難しい方がいらっしゃいます。今日もお部屋にお持ちした所、「この細かな配慮があるから、また来ようと思うよ」と言われました。私自身、当たり前と思い行っておりましたが、お客様が喜んでくださり、嬉しく思いました。これからも細かいことに気付く接客をしたいと思っています。

両親へ、感謝の気持ちを込めて…
産んでくれて、
育ててくれて、
ありがとう。

「さわやかむなかたのもり」福岡県宗像市

渡邊 静香さん



私がこうして健康な体で生きてこれたのは、お父さん、お母さんのおかげだと心から感謝しています。

私は三姉妹の長女として育ちました。父は、いつも冗談を言つて家族を和ませてくれていました。母は、共働きで毎日大変な中、行事ごとにはいつも参加してくれていました。

幼い頃の私は、自分の言いたいことははっきり言えない性格でした。そんな私の心を鍛えるため、父は三姉妹の中で私だけ空手教室に連れて行ってくれました。そのおかげでメンタルが強くなり、今では自分で言いたいことははっきりと言えるようになって、本当に役に立っていると感じています。

以前は介護と全く異なる仕事をしていましたが、私が進路に迷っている時に母が「資格を取るなら学校に行かせてあげる」と声をかけてくれました。母や妹が介護に携わっていたこともあり、介護の実務者研修に通わせてもらつて資格を取得したことが自信になりました。

平成二十八年三月に、むなかたのもりに入社し、現在は素敵な上司や先輩方に助けてもらいながら頑張っています。母と同じ介護の仕事につけたことを幸せに思っています。今まで親孝行らしいことが出来ていませんが、これからは少しずつ親孝行をしていきます。仕事も家庭も大切にし、これから頑張っていきます。

この世に生を受け、お父さんとお母さんに出会えて幸せです。本当にありがとうございます。

おたよりの紹介

さわやかおみや館

このたびは、夏まつりでのおはやりクラブの子どもたちの写真を掲載いただきありがとうございます。こういう機会はありませんので、お離子を継承する活動として、子どもたち自身に大きな影響を与えます。指導者にとって大変な難関存じます。また、内野本郷の子どもたちにとって、先輩の皆様にお会いできるのは幸せなことです。新しく住民になった子どもたちの家庭にはお年寄りがいません。皆様方にお会いできるのは子どもたちには貴重な体験となります。またお会いできる機会があれば喜んで参ります。私たち指導者もほぼ同じ年頃で、皆様と交流ができれば素晴らしいと夢みます。演芸めいたことも子どもたちと一緒に出来そうです。ぜひ、そういう機会をできればと期待します。

埼玉県さいたま市

内野本郷おはやりクラブ代表 佐々木様より

さわやかレークサイド中原

皆様毎日暑い日が続いておりますが、おかわりございませんでしょうか。私が最近感動したことは、毎月名越センター長が翌月のカレンダーを作成してくれませんが、各人の（デイサービス）に来られる日に合わせて趣味趣向を考えて作成されており、我々利用者も中原デイサービスに行くのを非常に楽しみにしております。そこまで考えてくれるのだと感動いたしました。此の頃です。本当にありがとうございます。

福岡県北九州市
さわやか本城館にご入居の谷口様より



夏祭り



夏祭りのご紹介です。まずは掛田ホーム長のあいさつから…トッパッターは、手話ダンスの皆様です。毎年ボランティアで来て下さりありがとうございます。

次は高校生の吹奏楽部の方が来て下さいました。実は、職員のお孫様とそのお友達なんです。『高校三年生』や『見上げてごらん夜空の星を』など演奏して下さいました。皆様で自分のお孫さんを見るかのような眼差しで聞かれていました。『アンコール』が鳴り響き、フロアは大盛り上がり最高のステージをありがとうございます。

次は中原西子供山笠のかわいい子供たちが披露してくれました。思わず「よいとさ〜よいとさ〜」と掛け声がかわいらしい子供たちの姿に目じりがさがります。

いよいよ本日のメインイベントの始まりです。中原館夏祭りカラオケ大会です。まずは地域の自治会長様が挨拶してくださり…カラオケ大会始まり始まり。ご家族様もお誘いすると引き受けてくださりステージへ。終始盛り上がりを見せた夏祭りとなりました。(宮崎 こずえ)



平尾台



とても天気よかったので平尾台にピクニックに行ってきました。電車にも乗り、「線路は続く〜よ」と嬉しかったのかつつい口ずさんでいました。

天気も、空気もよく、アスレチックなどもあり、みんなにも大好評でした。また行きたいです。水遊びもでき、とても安全な場所なので、まだ行った事のない方には是非お勧めです。(山路 一人)



さわやか だより

みんなのお便り
集めました!



第3回夏祭り!

夏祭り開始!!まずは施設長の今坂からのあいさつです。壽文寿師匠の落語から始まります!壽文寿師匠は兵庫県公認福祉落語家で、毎月平均30席の高座をされています。壽文寿師匠の落語が終わり、介護士今榮のバット割、介護主任の堀口と介護士の山本の漫才&コントへと続きます。

職員の出し物が終わるとちょうど昼食時間になっており屋台は大忙しになっていました。職員がご利用者様に希望をお聞きして屋台から食事を運ばせて頂きます。屋台の味は「しっかりと味がついて美味しいわ!」と好評価でした。

昼食が落ち着いてきたところで、阿波踊りボランティアの『遊舞連』様がご利用者様やご家族そして職員を盛り上げてくれます。まず初めに、阿波踊りには「男踊り」と「女踊り」があるということで手ほどきを教えて頂きます。そして本番開始です。

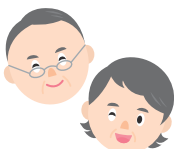
阿波踊りが終わり、次は兵庫県出身の兄弟デュオ「ちめいど」のコンサートになります。足元の写真は「ちめいど」兄弟の妹様の息子さんです!「唯翔君」というお名前が妹様が唯翔君がお腹の中にいる時や出産した時に書いていた日記の内容を歌にしたとのこと。本当に気持ちのいい歌声でホールにおられたご利用者様はもとより、お客様、職員ともうっとりしました!!抜かりなくサインまで。

夏祭りに限らず、毎年の行事では地域の皆様、ご家族様、そしてボランティアの方達に本当に感謝しております。これからもご利用者様が心から楽しみにして頂けるような行事を企画していきたいと考えていますので宜しくお願いします。(谷口 実奈)





敬老会



敬老会のイベントを行いました。ボランティアのフラダンスの皆様が来てくれて7曲踊りを披露してくれました。職員の平田さんが通っているフラダンス教室の皆様です。やはりプロの踊りは凄く綺麗です。

お食事は天ぷらと寿司でした。ご利用者様の皆様も美味しく召し上がりました。



後半はカラオケで盛り上がりました。前田センター長と平田さんのデュエットでは、平田さんの物まねは大うけでした。次は職員によるソーラン節です。皆様に喜んでもらえるように一生懸命踊りました。最後はピンゴゲームで盛り上がりました。

今回は地域の皆様も参加されて楽しめました。最後はみんなでりんごの唄を歌いました。来年も楽しい敬老会になるように職員一同頑張ります。(池田 浩司)



7周年&音楽祭!!



8月27日に「7周年 & 音楽祭」を行いました。(株)ボナーの園田さんが「すこっぷ三味線」で「じょんがら女節」を披露して下さいました。それに合わせて、歌手のKAZUKOさんが歌って下さいました。即興コンビです。続いて、園田さんが「ちえっ子よされ」を一人演奏です。コロッセ倶楽部のハッピー姿とすこっぷ三味線の軽快な音色に盛り上がりました。KAZUKOさんの「恋のパカンス」や「小指の思い出」など…。素敵な歌声にうっとりです。



南曽根中学校音楽部の皆様が参加して下さいました。2017年全国学校音楽コンクール中学部の課題曲であるAKB48の「願いごとの持ち腐れ」を歌って下さいました。宮市区の皆様が「ピンゴゲーム」を担当して下さいました。中城様のユーモア溢れる司会にあちらこちらから「笑い声」が…。参加して頂いた皆様へ「いつも、色々ご協力を頂きまして、誠にありがとうございます。」(内橋 泰子)



将来は看護師になりたい

中学生がボランティアに来てくれました。花壇と畑の水かけ後に夏野菜の収穫を中学生と一緒にして頂きました。

労働後に若い女性と一緒に飲み物はおいしいですね。ビールを飲んだ気分になりましたね。収穫した夏野菜は昼のスープに入れておいしく頂きました。新鮮野菜を採って元気になりましょう。

続いてカラオケを楽しんで頂きました。世代が違って、歌で楽しんでリハビリしましょう。



将来は看護師になりたいと先輩看護師の間で写真を撮って頂きました。がんばりなさいね!言葉がけと優しいまなざしを頂きました!優しい笑顔!きっと素晴らしい看護師になれるですね。いつでも遊びに来てさいね。

(國吉 淳子)





東証一部上場三周年！ 今こそ原点回帰

平成二十九年九月十一日で、ウチヤマホールディングスが東証一部に上場してから三年が経過しました。平成二十四年にJASDAQ市場へ上場して以降、東証一部、東証一部へとステップアップをしながら月日が経つにつれ、知名度の向上とともにお客様や取引先など外部の方々からの信用度も高まってきたのを実感しています。企業として果たすべき社会的な役割も大きくなっており、様々な事業を通じて社会貢献活動を行う機会も多くなっています。

現在、日本全体の企業数は約四二〇万社あるといわれています。そのうち東証一部に上場している会社は二〇二四社しかありません。日本の全企業の〇・〇四八%です。上場するためには、過去の業績だけでなく、企業としての将来性、安定性、そして、コンプライアンス体制や内部統制の整備状況など多くの厳しい審査基準のクリアが求められます。ウチヤマホールディングスはその条件を全てクリアし、東証一部上場企業の仲間入りを果たしました。

それから三年たつた今でこそ、外部の取引先やお客様も東証一部上場企業として丁寧に接してくれ、社員も誇りを持って勤めることができますが、ここに至るまでには、創業以来四〇年以上かけて、先輩方が様々な困難に立ち向かいながら会社を成長させてきたことに、改めて感謝しなければなりません。

企業の信用度が高まると同時に、求められる社会的責任も重くなります。ひとたび社会からの信頼を裏切るような法令違反や不正があれば、厳しい制裁を受けることとなります。ウチヤマグループの社員全員に配布している『理念と哲学の手帳』には、「一〇(テン)・一〇(テン)・一〇(テン)の法則」を紹介しています。十年かけてみなで築いてきた信頼も、一つの重大なミスや一人の倫理観に欠ける行為によってそれを裏切ることがあれば十秒ですべて崩れてしまい、それを再び取り戻すにはさらに十年の年月がかかるというものです。まさに「一〇〇―一〇〇」です。コンプライアンス(法令遵守)を意識した行動を、全員が日頃から心がけていきましょう。

先日は、戸畑共立病院で健康診断を受けました。年に一回受けている定期検査ですが、結果は毎回良好で、病院の先生にも来なくてもいいと言われるほどです。その健康診断の検査項目の中に、腸の検査がありました。肛門からカメラを入れて腸の状態

を診るというものです。カメラを入れて最初のうちは、違和感はあったものの痛みはありませんでした。しかし、カメラが奥に入るにつれて、次第に痛みを感じるようになり、痛みが腸にあたり、ときには、あまりの痛さに思わず「痛い、痛い」と声をあげてしまいました。そんなとき、診察室にいた五〇代くらいの女性の看護師さんが私のそばに来て、私の手をそつと握ってくれました。そして、私の手を自分の頬につけて、「大丈夫、大丈夫」と言っていて優しく言葉をかけてくれました。彼女の優しさが、私の痛みを大いに和らげてくれました。それはおそらく麻酔薬以上の効果があったと思います。おかげで、その後は落ち着いた気持ちで検査を無事に終えることができました。その時の看護師さんの笑顔、優しさが、今でも深く印象に残っています。

お客様と接するときは、常に笑顔で心を和ませ、自分自身の心も豊かにします。笑顔での挨拶、笑顔での接遇は人を幸せな気持ちにさせます。自分から笑顔を見せることでお客様が喜んで笑顔になると、自分自身も元気になる、嫌なことも吹き飛んでしまいます。また、感謝の気持ちを忘れないことも大切です。ついイライラしてしまうときは、独りよがりの感情が表に出て、周囲への感謝の気持ちが薄れているのかもしれない。感謝の気持ちを忘れないためには、サンクスカードを書くことです。日頃からサンクスカードを書く習慣を身につけましょう。嬉しいことがあれば、ありがとつと素直に伝える、この簡単なことを習慣として当たり前にできることが大切です。

私たちは、お客様や取引先の方々、地域の方々の支えがあつて、ここまで成長してきました。その過程では、当社の歴史を作ってきた先輩たちが、「お客様の喜びを創造する」という一つの価値観のもとに、それぞれの事業において結果を出し、信頼を少しずつ積み重ねてきました。その基本的な考え方は、「慈愛の心」「尊厳を守る」「お客様第一主義」という現在の理念につながっています。東証一部に上場して三年経つた今、改めて原点を見つめなおし、理念の浸透と価値観の一体化を図りましょう。そして、今後のさらなる成長に向けて、全職員が同じ思いを持って、お客様の喜びのために日々の仕事に取り組んでいきましょう。



イベントを通じて レベルアップしよう

昨年「介護甲子園」という介護業界を代表する全国規模のイベントに当社の介護施設が参加しています。社団法人日本介護協会が主催するこのイベントは、二〇二二年から毎年開催されており、今年で七回目となります。昨年は四八二事業所がエントリーしており、参加企業の多さに驚いていましたが、今年は更に増えてなんと六四七事業所がエントリーしたそうです。当社からは昨年、「さわやか立花館」と「さわやか清田館」が二次予選を通過した三〇事業所に入りました。そして、「さわやか立花館」は二次予選を通過してベスト五に選ばれ、決勝大会に進むことができました。優勝こそ逃しましたが、決勝大会では施設で実際に取り組んだ施設葬をテーマに、それに関わる施設長や職員の葛藤、感動を実演する素晴らしいプレゼンテーションを行なってくれたことを、今でも鮮明に記憶しています。

今年は、九月五日に介護甲子園の一次選考の結果が発表されました。当社の各施設スタッフは、昨年「さわやか立花館」と「さわやか清田館」の活躍を見ているだけに、更に熱意を持って参加してくれました。全国の介護事業者が六四七二事業所もエントリーした中から三〇事業所が一次選考を通過しましたが、その中にウチヤマグループの事業所が七事業所も残ることができました。施設部門ではさわやか倶楽部の「さわやか新門司館」「さわやか螢風館」「さわやかグループホームなかはる」「グループホームみどりのき」と社会福祉法人八健会が運営する地域密着型特別養護老人ホームひびきのもり」の合計五施設、在宅部門でもさわやか倶楽部の「さわやか和布刈館」「サービスセンター」と「さわやか野方館」「サービスセンター」の二事業所が一次選考を通過し、二次選考に向けての準備を進めています。参加する施設の皆さん頑張ってください。介護という素晴らしい仕事の内容をより多くの人に知ってもらえる貴重な機会です。全国の仲間たちも応援しています。

最近、このように介護事業者同士が自由に参加できるコンテストの機会が増えてきたことは非常に良いことだと思います。私は、介護というのは究極のサービス業であり、「感動」「感激」「感謝」という素晴らしい3Kを感じられる仕事だと常々思っています。しかし、世間では介護業界は「きつい」「きたない」「給料が安い」という負の3Kの代表のように言われ、介護を志す人は全国的に不足しています。そんな中、介護現場で活躍しているスタッフにスポットライトを当て、高い志を持つ介護人材が増えることを目指すこのような機会は、多くあった方が良いでしょう。積極的に参加するべきだと考えています。

「介護甲子園」は全国規模のイベントですが、県や市が主催する自治体単位でのイベントも多くなっています。本社がある福岡県でも、福岡県介護福祉士会が主催する「ふくおかケアコンテスト」という介護技術を競うコンテストが毎年行われています。今年はこのコンテストにも多くの職員が参加してくれました。九月九日には北九州予選があり、一位はさわやか大畠吉番館の菊地恵さん、二位はさわやか鳴水館の鈴木千鶴子さん、三位はさわやか福ふく館の松江忠俊センター長と、なんと一位から三位までをさわやか倶楽部の社員が独占しました。外部の方が審査する公正なコンテストにおいて高い評価を頂くことができ、大変嬉しく思っています。十月二十九日に福岡市で開催される「ふくおか介護フェスタ」というイベントの中で、この「ふくおかケアコンテスト」の決勝大会があります。予選を勝ち抜いた皆さん、優勝目指して頑張ってください。

私はこのようなコンテストに職員が参加することは奨励していますが、会社としてコンテストに向けて特別な訓練を行っている訳ではないですし、特別な報奨金を支給している訳でもありません。各事業所の管理者や職員の一人ひとりが参加して、介護という仕事の素晴らしさを広め、介護技術を競うことの重要性を理解してくれているのだと思います。これからもこのようなコンテストに積極的に参加して、結果を残していってほしいと思います。その行動は、自分の技術を高めるだけでなく、介護業界の認知度の向上や介護業界全体のレベルアップ、ひいてはお客様の喜び、社会への貢献へ繋がっていくはずです。

- 1 日本文学全集 森鷗外 集(一)
(集英社 発行)
- 2 死ぬほど読書
(丹羽 宇一郎)
- 3 伝記 世界を変えた人々 ダーウィン
(アンナ・スプロウル)
- 4 「学力」の経済学
(中室 牧子)
- 5 日本流イノベーション
(吉村 慎吾)

- 6 できる人の自分を超越する方法
(リチャード・テンブラー)
- 7 どんな時代もサバイバルする会社の
「社長力」養成講座(小宮 一慶)
- 8 ことばのペンギんよう ～くまちゃんのいちにち～
(かこ さとし)
- 9 かちかちやま
(ポプラ社 出版)
- 10 手と手をつないで
(マーク・スベアリング 文／ブリッタ・テッケントラップ 絵)



内山さわやか会 家族研修旅行 in 東北

8月27日から29日にかけて、毎年恒例の内山さわやか会「家族研修旅行」が行われました。会員の方々とご家族の合計27名が参加しました。今回は東北3日間の日程で、青森県・岩手県・秋田県に行きました。

2日目には、秋田県仙北市にある「さわやか桜館」の施設見学を行いました。多くのご入居者様・職員の皆さんに玄関前で盛大な出迎えをして頂きました。職員による民謡の披露や名物きりたんぼでのおもてなしに加え、重要無形民俗文化財に指定されている「なまはげ」も登場し、号泣してしまうお子様もいましたが、楽しい時間を過ごすことが出来ました。

その他、青森県では八甲田山雪中行軍遭難資料館の見学や奥入瀬渓流の散策、岩手県では中尊寺金色堂の見学や小岩井農場でのリンゴ狩りなどを楽しみました。参加者の中には、幼稚園の時から参加され、今は中学1年生になるお子様もいました。毎年参加して頂けることにも感謝し、お子様の成長の早さを改めて実感させられました。また、来年も皆様に喜んで頂ける家族研修旅行を企画したいと思います。(時 純恵)



我が家のお姫様
Welcome, Little Princess



はれ か
中矢 祭華ちゃん

平成29年7月22日生まれ 女の子

小倉祇園太鼓祭の時期に生まれたことにちなんで、民族学者である柳田國男さんの「ハレとケ」の「祭(ハレ)」から名づけました。

予定より2ヶ月早く生まれましたが、生まれたときから声も大きく力も強いです。小さく生んで大きく育てていきます!!

★はれかちゃんのパパ★
さわやか倶楽部・本社運営部 **中矢 秀**

さわやか倶楽部
今後の

**開所
予定**



名 称	定員・ベッド数	開所予定日
1 さわやか愛の家あかいわ館 [岡山県赤磐市]	放課後等デイサービス(10名)	平成29年10月
2 さわやかグループホームはなみずき [千葉県千葉市]	グループホーム(18名)	平成29年10月
3 さわやかさがみはら館 [神奈川県相模原市]	特定施設(67床)	平成29年11月
4 さわやかはままつ館 [静岡県浜松市]	特定施設(60床)	平成29年12月
5 (仮)さわやか和歌山館 [和歌山県和歌山市]	特定施設(60床)	平成30年 2月
6 (仮)さわやか日高館 [埼玉県日高市]	特定施設(52床)	平成30年 2月
7 (仮)さわやか熊谷館 [埼玉県熊谷市]	特定施設(54床)	平成30年 2月
8 (仮)さわやか東大阪館 [大阪府東大阪市]	特定施設(94床)／ショートステイ(31床)	平成30年 2月
9 さわやかあおい館 [静岡県静岡市]	特定施設(50床)	平成30年 3月
10 (仮)さわやか桜参番館 [秋田県秋田市] (仮)さわやか愛の家さくら館 [秋田県秋田市]	特定施設(61床) 放課後等デイサービス(10名)	平成30年 3月
11 (仮)さわやか岡崎館 [愛知県岡崎市] さわやか愛の家おかざき館 [愛知県岡崎市]	特定施設(41床)／ショートステイ(9床) 放課後等デイサービス(10名)	平成30年 4月
12 (仮)さわやか姫路館 [兵庫県姫路市]	特定施設(50床)	平成30年 5月
13 (仮)さわやか我孫子館 [千葉県我孫子市]	特定施設(50床)	平成30年 7月
14 (仮)さわやか草加館 [埼玉県草加市]	特定施設(61床)	平成30年 8月

さわやか 相談室



一人で悩まないで!
あなたのお悩み
話してみませんか?

お気軽にどんなことでもご相談下さい。お電話、メールお待ちしております!

電話番号 **090-9497-5764**
メール sawayakasoudan@docomo.ne.jp